

東京税務レポート（税務月報）

(201～250) の発行実績

第 201 号 (昭和 45 年 3 月)

税の季節に思う

豊島区長 木村 秀崇

点滴

3 割自治

昭和 43 年度特別区税の決算（見込）額
について

昭和 43 年度都下市町村における市町村
税の決算（見込）額について

座談会

税務広報のあり方とその問題点

地方団体税務行政実態調査報告（4）

小牧市における固定資産税課税事務に
ついて

大都市財政の現況と問題点（完）

税財務行政に関する提案（表彰提案）

財団法人 東京税務協会

上級簿記研修を受講して

第 202 号 (昭和 45 年 4 月)

税務職員の皆様へ

日野市長 古谷 栄

点滴

感じたまま

昭和 45 年度都税および地方譲与税等の
当初収入見込額について

課税手続からみた特別徴収による料理飲
食等消費税の納税義務及びその成立確定

について

土地評価の理論と実際

協会だより

税財務関係職員の表彰

昭和 45 年度事業計画等について

第 203 号 (昭和 45 年 5 月)

区政を思う

世田谷区長 佐野 保房

点滴

税務雑感

料理飲食等消費税における特別徴収義務
者の追及について

地代家賃の値上げ額算定についての一考案

昭和 45 年度主税局税務研修実施計画に
ついて

地方税財政問題シリーズ④

財源調整について（その 1）

協会だより

役員（参事）の一部変更

第 204 号 (昭和 45 年 6 月)

行政と適法手続

小金井市長 関 綾二郎

点滴

税務の電算化

北多摩北部事務所課税課長

昭和 45 年度の地方税法一部改正について

不動産の差押え（1）

新人の声

税務職員となって（1）

第 205 号 (昭和 45 年 7 月)

随想

秋多町長 細谷 政夫

点滴

13 円 87 銭 5 厘

不動産の差押え (2)

特集＝固定資産税における土地評価の現状と問題点＝
昭和 45 基準年度の土地評価替えと関連諸問題について

土地政策について

補論－地価と家賃の形成ならびに地価の物価への影響について
東京問題専門委員第 5 次助言

座談会

昭和 45 基準年度土地評価をかえりみて

資料

1. 各年度の固定資産税・都市計画税の課税標準額、税額等調
2. 宅地に関する対前年度比較表 (市町村分)
3. 昭和 45 年度土地に関する概要調書対前年比較表 (市町村分)
4. 宅地にかかる評価額上昇率一覧表 (特別区分)

新人の声

税務職員となって (2)

第 206 号 (昭和 45 年 9 月)

所感

墨田区長 山田 四郎

点滴

世にも不思議な物語

都区財政調整の動向

事務の現状と将来

－行政とコンピューター－

電子計算機による消込について

納税通知書の公示送達について

新人の声

税務職員となって (3)

協会だより

第 207 号 (昭和 45 年 10 月)

町の水道

村山町長 高橋 正緩

点滴

法人事業税の分割基準

昭和 44 年度都税及び地方譲与税等の決算見込額について

固定資産税における同一画地の認定基準について

国民健康保険税の賦課について

新人の声

税務職員となって (4)

随想

盲蛇におじず

協会だより

第 208 号 (昭和 45 年 11 月)

税制の根本的な改正を

国立市長 石塚 一男

点滴

思いつくままに

付加価値税の経過と現況

高木正年翁と営業税法廃止提案
－質問検査権の歴史－

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (1)
奈良市における税務行政について

豊中市の市税徴収事務について

不動産の差押え (3)

協会だより

第 209 号 (昭和 45 年 12 月)

所感

文京区長 尾川 徹郎

点滴

税務雑感

土地登記簿上に所有者が併存する場合の
賦課処分にかかる諸問題について

自治大学税務専門課程研修報告
－演習課題について－

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (2)
京都府長岡町の固定資産税の課税事
務について

高岡市における自主納税制度

第 210 号 (昭和 46 年 1 月)

多摩ニュータウンとその問題点
多摩町長 富沢 政鑒

点滴

税務雑感

固定資産税務における価格の据置制度に
ついて

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (3)
大阪府における税務行政について

宮城県における税務行政について

第 211 号 (昭和 46 年 3 月)

追われる行政から備えて待つ行政へ

東大和市長 根岸 昌一

点滴

事務の省力化

個人事業税における事業専従者控除の取
扱いについて

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (4)
東大阪市における税務行政について

仙台市における市民税更正処理の電算
化について

協会だより

第 212 号 (1971 年 4 月)

雑感

渋谷区長 井上内蔵之助

点滴

観光地の要求

地方税法の一部を改正する法律について

昭和 46 年度都税および地方譲与税等の
当初収入見込額について

質問検査権の手續と範囲

特集

事務改善研究発表 (1)

徴収簿に収納印を押さない収納処理
方式

(通称一桐生方式) の採用について

協会だより

第 213 号 (1971 年 5 月)

お知恵拝借

八王子市長 植竹 圓次

点滴

税務雑感

個人の都民税調定額等の報告について

土地政策を実行の段階

特集

事務改善研究発表 (2)

中野区における軽自動車税の電算処理について

経済資料 月例経済報告 経済企画庁
—職場物語—甦る日々

第 214 号 (1971 年 6 月)

所感

大島町長 石井 松利

点滴

都市近郊の悩み

昭和 46 年度主税局研修実施計画について

税務雑感

「かしこい住宅展」に参加して

—海外研修報告—①

米国の税財政収入と財源配分

不動産と登記

経済資料 月例経済報告 経済企画庁

新人の声①

税務職員となって

第 215 号 (1971 年 7 月)

サービスに思う

清瀬市長 渋谷 邦藏

点滴

住民税の所得税付加税論に思う

特集 事務改善研究発表 (3)

O・C・R による自動車税 (普通徴収分)
課税、収入管理及び会計処理の一元的

事務処理システムにいて

都民所得解説シリーズ①

都民所得からみた都経済

—海外研修報告—②—

米国の税財政収入と財源配分

経済資料 月例経済報告 経済企画庁

新人の声②

税務職員となって

第 216 号 (1971 年 9 月)

所感

港区長 小田 清一

点滴

運転手さん、どうもありがとう

利子・配当所得に対する住民税の取扱い
について

都民所得解説シリーズ②

都民所得からみた都経済

—海外研修報告—③

米国の税財政収入と財源配分

徴税体験記

新人の声③

税務職員となって

第 217 号 (1971 年 10 月)

豊かで平和な小笠原

点滴

山村の悩み

大都市税源と都財政

都民所得解説シリーズ③

—海外研修報告—

米国の税収入財源配分

貸家家屋の修繕等について

主税局機構一覧表

協会だより

第 218 号 (1971 年 11 月)

親方日の丸

三鷹市長 鈴木平三郎

点滴

税務雑感

特殊 (大口) 滞納分整理の実例

都民所得解説シリーズ④

都民所得からみた都経済

—海外研修報告—⑤

米国の税財政収入と財源配分

自治大学税務専門課程を終了して

自治大学研修と徴収実務

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (1)

高槻市の市税徴収事務について

安城市における課税事務について

第 219 号 (1971 年 12 月)

随想

稲城市長 森 直兄

点滴

徴収率

昭和 45 年度都税及び地方譲与税等の決算見込額について

都民所得解説シリーズ⑤

都民所得からみた都経済

—海外研修報告—⑥

米国の税財政収入財源配分

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (2)

兵庫県における府県税事務の調査について

富士市における住民税課税業務について

第 220 号 (1972 年 1 月)

72 年を迎えて

主税局長 今井 大

点滴

屠蘇機嫌

三多摩地域における都税事務所の設置

料理飲食等消費税をはじめて担当する人のために①

都民所得解説シリーズ⑥

都民所得からみた都経済

—海外研修報告—⑦

米国の税財政収入と財源配分

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (3)

岡崎市の市税徴収事務について

第 221 号 (1972 年 3 月)

地方政治尊重と自主財源の確立

武蔵野市長 後藤喜八郎

点滴

雑感

料理飲食等消費税をはじめて担当する人のために②

都民所得解説シリーズ (終)

都民所得からみた都経済

—海外研修報告— (終)

米国の税財政収入と財源配分

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (4)

滋賀県における税務行政について

大阪市における賦課事務について

高岡市と中央区における住民税

(個人) のあん分計算事務の実

態について

固定資産税事務にたずさわって

ヨーロッパ駆け歩き

第 222 号 (1972 年 4 月)

所感

品川区長 杉本 重蔵

点滴

本誌の発行に、ご協力を

料理炊食等消費税をはじめて担当する人のために (完)

各種監査について

青梅市における住民税の賦課事務の処理

について

電子計算機による国民健康保険税の委託
計算処理について

協会だより

第 223 号 (1972 年 5 月)

地域行政について

保谷市長 内藤 利紀

点滴

均等割の再検討を望む

地方税法の一部改正について

昭和 47 年度都税及び地方譲与税等の当
初見込額について

不動産の差押え (4)

個人の住民税の所得調査について (1)

個人の住民税の所得調査について (2)

第 224 号 (1972 年 6 月)

随想

三宅村長 大沼 良三

点滴

税関史お国ぶり

昭和 47 年度主税局研修実施計画について

差押後の抵当権にはなぜ配当しないのか

不動産差押え (5)

職場訪問記 (1)

—立川市の巻—

新人の声①

税務職員になって

職員の声①
税務事務をふり返って

- (参考資料)
1. 都知事裁決
2. 質疑応答

第 225 号 (1972 年 7 月)

税制のひずみ
国分寺市長 塩谷 信雄

点滴
税金の行くえ

自動車と自動車税務

地券と固定資産税課税台帳

地方税等の延滞金免除について

住民税の非課税の取扱について

都税過誤納金還付事務を担当して

職場訪問記 (2)
—秋川市の巻—西多摩地区税務講習会
(家屋評価) に参加して

新人の声②
税務職員になって

中堅職員の声②
税務事務をふり返って

- (参考資料)
都知事裁決

第 226 号 (1972 年 9 月)

住民福祉と地方財政
羽村町長 並木 周一

点滴
統一と秩序ある税制を

昭和 48 基準年度固定資産 (土地) の
評価について

都区財政調整制度のあらましと昭和 47 年
度算定結果

収入予測をめぐって

区税徴収の問題点

税務行政庁 (職員) はどの程度まで納税
者を納得させるべきか

職場訪問記 (3)
—中央区の巻—
新人の声 (3)
税務職員になって

職員の声 (3)
都税事務と女子係長について

- (参考資料)
都知事裁決

第 227 号 (1972 年 10 月)

所感
目黒区長 君塚 幸吉

点滴
税務における住民サービス

昭和 48 基準年度固定資産 (家屋) の評価
について

昭和 47 年度主税局広報広聴計画
主税局総務部庶務課

特別徴収にかかる異動処理の改善について

自治大学研修報告
主観的自治大学研修記

自治大学税務専門研修を終了して

税金とは何か

職場訪問記 (4)
—武蔵野市の巻—

職員の声 (4)
税務事務をふり返って

(参考資料)
都知事裁決

第 228 号 (1972 年 11 月)

雑感
東村山市長 熊木 令次

点滴
区長公選と特別区税

現段階における財政政策 (1)

昭和 46 年都税及び地方譲与税等の決
算見込額について、
—特別区税務研修報告—(1)、(2)、(3)

区税務研修の問題点

第 4 ブロックの税務研修について

特別区における税務研修のあり方について

職場訪問記 (5)
—江戸川区の巻—

(参考資料)
法律的意見例

第 229 号 (1972 年 12 月)

所感
五日市町長 岸 義一

点滴
課税雑感

現段階における財政政策 (2)

個人事業税と個人住民税

特集
地方団体税務行政実態調査報告 (1)
米沢市における電算による申告書発
送から所得調査まで
西宮市における口座振替制度について

研修日記

第 230 号 (1973 年 1 月)

都市にみどりを
調布市長 本多嘉一郎

点滴
牛がいなくな

昭和 47 年度市町村税の課税状況等の調
査結果 (特別区関係)

質問検査権と検査等拒否罪 (特に料飲税
に関して)

徴税日記 (続)

特集
地方団体税務行政実態調査報告 (2)
大阪府吹田市、摂津市、池田市にお
ける税務広報の実際

金沢市における市県民税の電算処理
について (特に納税マスターを中心に)

職場訪問記(6) —東村山市の巻—

(参考資料)
特別区民税都民税の更正決定にかかる
異議申立て

第 231 号 (1973 年 3 月)

納税の意義の周知を
台東区長 上條 貢

点滴
前納報奨金

特集

大都市財源の構想 (前)
新財源構想研究会

昭和 48 年度地方税法改正について

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (3)
富山市における課税事務について

岡山県における税務研修制度と県税
収入について

職場訪問記 (7)

—港区の巻—

昭和 47 年度「税務月報」年間目次

(参考資料)

租税特別措置法に基づく税率軽減のた
めの証明書発行について

第 232 号 (1973 年 4 月)

所感

狛江市長 吉岡金四郎

点滴

土地税制雑感

特集

大都市財源の構想 (後)
新財源構想研究会

「大都市財源の構想」について
都税事務所第一線職員はこれをいか
に受けとめたか
葛飾都税事務所新財源構想研究会
グループ

「大都市財源構想」講演会を聞いて

(参考資料)

不動産取得税賦課処分についての審査
請求

協会だより

第 233 号 (1973 年 5 月)

江東の町づくり

江東区長 小松崎軍次

点滴

納税貯蓄組合と補助金

沖縄居住者等に係る特別区民税の
課税について

地券と固定資産課税台帳 (続)

その補足と訂正について

固定資産税・都市計画税に係る報奨金の
経緯と口座入金払改正の効果について

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (4)

大阪市における課税事務の取扱いに
ついて

新規採用職員

’ 73 タイプ・ア・ラ・カルト

職場訪問記 (8)

—多摩市の巻—

広報シリーズ 港区

第 234 号 (1973 年 6 月)

雑感

点滴

多摩の都税

特集＝

固定資産税評価基準 (家屋) 概略

—はじめて家屋評価を担当する職員の
ために—

職場訪問記 (9)

—北区の巻—

新人の声 (1)
税務職員となって

青梅市長 石川 要三

第 235 号 (1973 年 7 月)

所感

八丈町長 峯元 清次

点滴

軽自動車の車検実施と軽自動車税

地方税法の一部改正について

昭和 48 年度都税及び地方譲与税等の
当初収入見込額について

八王子における家屋評価の現況について

新人の声 (2)

税務職員になって

第 236 号 (1973 年 9 月)

雑感

板橋区長 加部明三郎

点滴

特別区税務研修実施に思う

宅地建物取引業法の一部改正に伴う営業
保証金等の滞納処分について

普通徴収の制度上の問題点

台東区における区民税の口座振替利用の
現状と問題点

滞納繰越分の滞納処分と口座振替制度の
関係について

税制・税務の動き

＝お楽しみコーナー＝税務クイズ

第 237 号 (1973 年 10 月)

所感

点滴

雑感

地方税法の一部改正について (2)

固定資産税における「太陽の代価」減点
補正について

職場訪問記 (10)

－羽村町の巻－

税務随筆

税金とは何か (続)

参考資料

第 238 号 (1973 年 11 月)

雑感

点滴

税法の難解さに思う

個人都民税の徴収取扱費について

みなし法人課税と住民税

昭和 47 年度都税及び地方譲与税等の決
算見込額について

OCR による個人住民税 (普通徴収分)
の収納消込事務について

杉並区における COM の実際例

特集

地方団体税務行政実態調査報告 (5)

税と日本万国博覧会 (大阪府税を中
心として)

＝お楽しみコーナー＝税務クイズ

(8・9 月合併号) 解答

第 239 号 (1973 年 12 月)

雑感

多摩市長 富沢 政鑒

点滴

煙の話

自治大学校研修報告

48年度自治大学校研修を終って

自治大学税務研修を終了して

地方団体税務行政実態調査報告

石川県税務行政の周辺

—紀行文的実態調査報告—

山形市における市税徴収事務について

参考資料

所得税・法人税及び住民税の負担の

あり方

税制調査会臨時小委員会

＝お楽しみコーナー＝税川柳

第240号 (1974年1月)

巻頭言

目黒区長 君塚 幸吉

点滴

24 節気

都市経営を考える

大都市問題と税制

地方団体税務行政実態調査報告

柏崎市の税務行政

税吏 20 余年の記

第241号 (1974年3月)

巻頭言

調布市長 本多嘉一郎

点滴

雑感

都税よ原点にかえれ

地方団体税務行政実態調査報告

東大阪市を訪ねて

東京都における課長研修「住宅問題科」

を終了して

渋谷区における国民健康保険事業

第5ブロック合同税務研修について

納税通知書について思う

第242号 (1974年4月)

巻頭言

主税局長 石葉 光信

点滴

1976 番目の町

自治の創造と財政改革

—地方財政権確立への道程—

昭和 49 年度住民税個人改正の概要

島しょにおける税務行政について

私の意見

主税局の職員顕彰

第243号 (1974年6月)

巻頭言

江戸川区長 中里 喜一

点滴

主体的な自治体税務行政へ

法人事業税の超過不均一課税その検討の

経過について

新しい個人住民税
新財源構想研究会第2次報告

桧原村長 小泉 康作

地方団体税務行政実態調査報告
電算による税の消込処理について

点滴
電子計算機と課税計算

京都市をたずねて

租税法律関係に「禁反言の法理」ないし
「信義誠実原則」が適用されるか

簡易構造の軽量鉄骨造家屋の評価について

一口知識

第244号 (1974年7月)

巻頭言
東久留米市長 藤井 顕孝

税財政資料
昭和50年度国の施策及び予算に対する
要約書 (要約)
昭和49年8月東京都

点滴
町田市における施策の特色

東京都中期計画1974年
—いかにシビル・ミニマムに到達す
るか—
昭和49年9月東京都

大都市圏域における税源拡充構想 (要約)
大阪府地方税財政制度研究会提言

第247号 (1974年12月)

一口知識

巻頭言
墨田区長 山崎栄次郎

研究投稿文
地代家賃統制令と当該統制額に代るべ
き額等の改正建設省告示2161号に対す
る批判と対策について

点滴
自治権拡充と格差是正

混雑税理論と高速道路適正利用税

第245号 (1974年9月)

巻頭言
葛飾区長 小川孝之助

昭和45年国富調査結果の概要
経済企画庁

点滴
杞憂

職場訪問記第(11)
—武蔵村山市を訪ねて—

新しい国民経済計算体系
(新SNA)のあらましと役割り

地方団体税務行政実態調査報告
愛知県半田市
—市税の口座振替制度について—

一口知識
昭和50年度国の施策及び予算に対する
要望書 (要約) …昭和49年8月東京都
新人の声

秋田県の生涯教育

一口知識

第246号 (1974年10月)

巻頭言

第248号 (1975年1月)

巻頭言
主税局長 山崎 康平

点滴

片手の音

わが国経済の現況とこれからの経済政策
の方向

税財政資料

大都市緊急財源構想

新財源構想研究会第3次報告

一口知識

地方団体税務行政実態調査報告

仙台市における個人住民税課税事務の
実務的取扱いについて

点滴

地方交付税を特別に

事業所税の新設までの経過とその概要に
ついて

大都市財政の再建

—財政自主権の活用をめざして—

神戸市行財政制度調査会報告書

協会ニュース

税財務関係職員功労者表彰

主税局職員顕彰

第249号 (1975年3月)

巻頭言

小金井市長 永利 友喜

点滴

雑感

国税徴収法改正の方向について (1)

—交付要求関係— 徴収実務研究会

特別区財政のあり方について

—よりよき区民生活と身近な政府の創
造をめざして—

東京都練馬区行政調査会

読者の広場—質疑欄—

大都市税制の不公平是正

新財源構想研究会第4次報告

一口知識

考えてみませんか! 仕事のすすめ方

地方団体税務行政実態調査報告

広島市をたずねて

第250号 (1975年4月)

巻頭言

稲城市長 森 直兄